

【2017年度 事業報告】

きょうとグリーンファンドは、活動開始から17年目を迎えました。2016年4月電力の小売り全面自由化で、電力会社を選べるようになり、「パワーシフトキャンペーン」にも参加しました。その流れで、太陽ガス㈱の代理店Happy Energy（市民共同発電所などとともに再エネ100%社会を目指す）との連携で「電力会社を選んで再エネを広げる」枠組みが整いつつあります。パワーシフトへのきょうとグリーンファンドとしてのみちすじが見えてきました。

おひさま発電所設置に向けて、今年度は障がい者施設、保育園、幼稚園などに対してはたらきかけを続けましたが、年度末時点でも事前調整の段階で、設置に至っていません。

設置したおひさま発電所の発電規模は、昨年同様165kW、事業費は1億5400万円余りとなっています。

環境学習は子ども対象の腹話術、自然観察会など毎年継続的に取り組んでいる施設の他に、助成金を活かしておひさま発電所ではない施設にも腹話術等を実施、温暖化への理解を広げ、エコ活動に取り組むきっかけとなっています。

会員数は、やや増加しましたが、退会もありさらに地道な働きかけが継続して必要と言えます。会員は70名（正会員42名、賛助会員23名、団体会員5団体／2018年3月31日現在）です。

8月、9月で事務所スペースをシェアする2つの団体が見つかりました。どちらの団体ともNPO法人で、利用時間、分担金などうまく折り合いがついており、財政的な負担がやや軽減されました。

太陽光発電設備設置事業

2017年度は、宇治市の障がい者施設、長岡京市の小規模保育園、北区の保育園、左京区の民間資料館、西京区の保育園、山科区の保育園を訪問し面談、説明を重ねました。

- ・宇治市の障がい者施設は、法人形態が変わったこともあり内部の調整に時間が必要で、プロジェクトに取り組む体制を確保しにくいという判断で、見合わせています。
- ・長岡京市の小規模保育園も、プロジェクトに取り組む体制の確保が現時点では難しいことから、時期を見ているところです。
- ・北区の保育園は、災害時の整備の一環として考えていたが、内部調整の段階で、他の方法を選択されました。
- ・左京区の民間資料館、山科区の保育園は、2018年度の助成金の募集を待っている段階です。
- ・西京区の保育園は新年度の入園児が極端に少なく、経営の問題から見合わせとなりました。

このように、今年度は事前調整に時間がかかっていることから、設置にまで進むケースがありませんでしたが、意向が確認された時点でプロジェクトがスタートできると考えています。設置事業は、事前調整に丁寧に取り組む必要があり、設置施設の事情を考慮し、意向に沿いながら、プロジェクトを丁寧に進めていきます。

学習活動

2017年度は、平和堂財団環境保全活動助成事業「夏原グラント」の助成金を受けたので、学習活動を毎年継続的に取り組んでいる施設以外にも働きかけ、保護者向けの研修なども行ないました。

☆…夏原グラント助成金で実施(8件)

*…国際ソロプチミスト京都ーわかぼとの連携で「わかば環境教室」として開催(2件)

- ① 環境腹話術 (9件) 講師：畠山智子さん
～温暖化防止や環境への取り組みをテーマとした子ども対象のプログラム
5/18 陵ヶ岡保育園 6/21 大宮保育園 * 6/27 おおやけこども園
9/20 つくし保育園☆ 11/2 夢窓幼稚園☆ 11/21 上鳥羽保育園☆
12/18 妙林苑 * 12/20 向島保育園☆ 1/18 山ノ本児童館☆
- ② 自然観察会 (3件) 講師：板倉豊さん
5/12 おおやけこども園 (京都御苑) 10/24 つくし保育園 (園庭) ☆
10/27 大宮保育園 (京都御苑) ☆
- ③ 保護者向け研修会 (1件) 講師：木原浩貴さん (府地球温暖化防止活動推進センター)
11/2 夢窓幼稚園☆
- ④ 環境学習・おひさま発電所見学会 (2件)
9/20 つくし保育園
12/20 向島保育園

サポート活動

- ① 京都市上鳥羽北部いきいき市民活動センター (以下いきセン) に対する 環境活動のサポート

・おひさま発電所設置後、いきセンとパートナーシップを組み、上鳥羽学区でのエコ活動を進めています。その活動は、いきセンが2017年度京都市環境賞エコ学区奨励賞を受賞するなど、実を結びつつあります。

5/13 上鳥羽北部いきいきおひさまプロジェクト★1周年記念プロジェクト

6/2～4 かみとばグリーンカーテンプロジェクト

7/22 夏の夜市 (自治連合会と共催) でのエコ活動

8/毎日曜日 いきいきエコ講座

「いきセンに涼みにきてね！～マイエアコンからシェアエアコンへ～」

8/30 環境腹話術 (村山保育園)

9/27 環境腹話術 (山ノ本保育所)

11/25 いきいきエコ講座「上鳥羽でエコを探す！エコ散歩」

12/16 ハッピークリスマスでのエコ啓発活動

広報活動

- ① ニュースレター「ぐりふあんレター」の発行 (7月、3月)
- ② 印刷物作成
 - ・総会記念きょうとグリーンファンド学習会広報ちらしを作成
 - ・きょうとグリーンファンド紹介パンフレット (A4両面三折) 作成

・「まだ、まだ、つくろう！おひさま発電所～電力会社を選ぶことで、再エネをひろげたい？！」ちらしを作成

③ ホームページを使った情報の発信

- ・きょうとグリーンファンドの活動状況・節電・省エネルギーについての情報などを会員、一般市民に向けて発信しました。きょうとグリーンファンドの活動状況をきめ細かく発信できるようブログなどを更新しました。
- ・上鳥羽北部いきいきおひさまプロジェクトのおひさま発電所設置後の活動を紹介するホームページ (<http://www.ktb-ohisama.net/>) で上鳥羽北部いきいきおひさま発電所の2016年度事業報告を掲載しました。

寄付について

さまざまな形で寄付をいただきました。 (千円以下切り捨て)

- ・既設おひさま発電所からの寄付 968 千円
- ・一般からの寄付 187 千円
- ・あいおいニッセイ同和損保の Web 約款による寄付 227 千円
- ・学生服寄付 (有限会社村田堂) 12 千円
- ・自販機寄付 (株式会社シェアリングマネジメントサービス) 34 千円

※新たな寄付の仕組みとして、Gochiso(食事を通じて NPO 団体に寄付できるウェブサイト)に登録しました。

助成金

- ・公益財団法人平和堂財団 環境保全活動助成事業「夏原グラント」 40 万円
- ・公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団 環境保全プロジェクト助成 20 万円

講演、事例報告

- 6/8 立命館大学にて「NPO・NGO 論」ゲストスピーカーとして活動報告
- 1/20 緑と市民ネット運動「未来の会」例会にて活動報告

市民共同発電所に関するヒアリング調査、取材、見学、出展など

- 6/21 大阪自治体問題研究所 会報誌「大阪の住民と自治」取材
- 7/25 八幡市議員ヒアリングに来室
- 7/29 自然エネルギー学校見学会／上鳥羽北部いきセン
- 8/24 NPO 法人環境情報ステーション pico 取材
- 11/2 夏原グラント活動レポート取材／夢窓幼稚園

協力・連携

「気候ネットワーク」「環境市民」「京都府地球温暖化防止活動推進センター」「京エコロジーセンター」「京のアジェンダ21フォーラム」「自然エネルギー学校・京都」「KES 環境機構」「京都グリーン購入ネットワーク」「京都御池中学校おひさまプロジェクト」「国際ソロプチミスト京都ーわかば」「中唐戸児童館運営委員会」「京都市上鳥羽北部いきいき市民活動センター」「ネオス株式会社」「株式会社シェアリングマネジメントサービス」「ecoット宇治」「パワーシフト・キャンペーン」「Gochiso株式会社」「パブリックリソースセンター」「有限会社ひのでやエコライフ研究所」以上の団体と協力、連携しました。